

漁海況情報

平成22年6月18日 第8号(通巻441号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎2861-3

TEL: 0837-26-0711 FAX: 0837-26-1042 Mail: a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

HPアドレス: <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

6月17日に調査船「くろしお」で行った水温観測および魚群分布調査結果をお知らせします。

1. 水温観測結果

表 各観測点の水深別水温 (単位: °C)

	St.1	St.2	St.3
観測時刻	7:41	8:35	9:31
0 m	20.8	20.7	21.1
10 m	19.7	20.1	20.3
20 m	19.4	19.6	19.5
30 m	19.1	19.3	19.1
海底 (-1m)	19.1	19.3	18.7
水深	33m	32m	42m

0mは採水、それ以外はCTDによる観測結果。

2. 魚群反応があった海域

いずれも位置は世界測地系です。

- A 6月17日 08:43
緯度 34°13.40'N 経度 130°53.66'E
反応: ふつう 水深: 30m
反応深度: 15m ~ 30m
- B 6月17日 09:04
緯度 34°16.41'N 経度 130°51.53'E
反応: ふつう 水深: 97m
反応深度: 表層 ~ 40m
- C 6月17日 09:53
緯度 34°21.37'N 経度 130°49.22'E
反応: 濃い 水深: 44 m
反応深度: 10m ~ 40m
- D 6月17日 10:12
緯度 34°22.43'N 経度 130°49.68'E
反応: ふつう 水深: 43m
反応深度: 10m ~ 40m
- E 6月17日 10:39
緯度 34°25.75'N 経度 130°54.24'E
反応: ふつう 水深: 70m
反応深度: 10m ~ 50m

- F 6月17日 12:02
緯度 34°27.69'N 経度 131°13.24'E
反応：ふつう 水深：60m
反応深度：表層～40m
- G 6月17日 12:15
緯度 34°26.56'N 経度 131°16.33'E
反応：濃い 水深：53m 反応深度：10m～50m

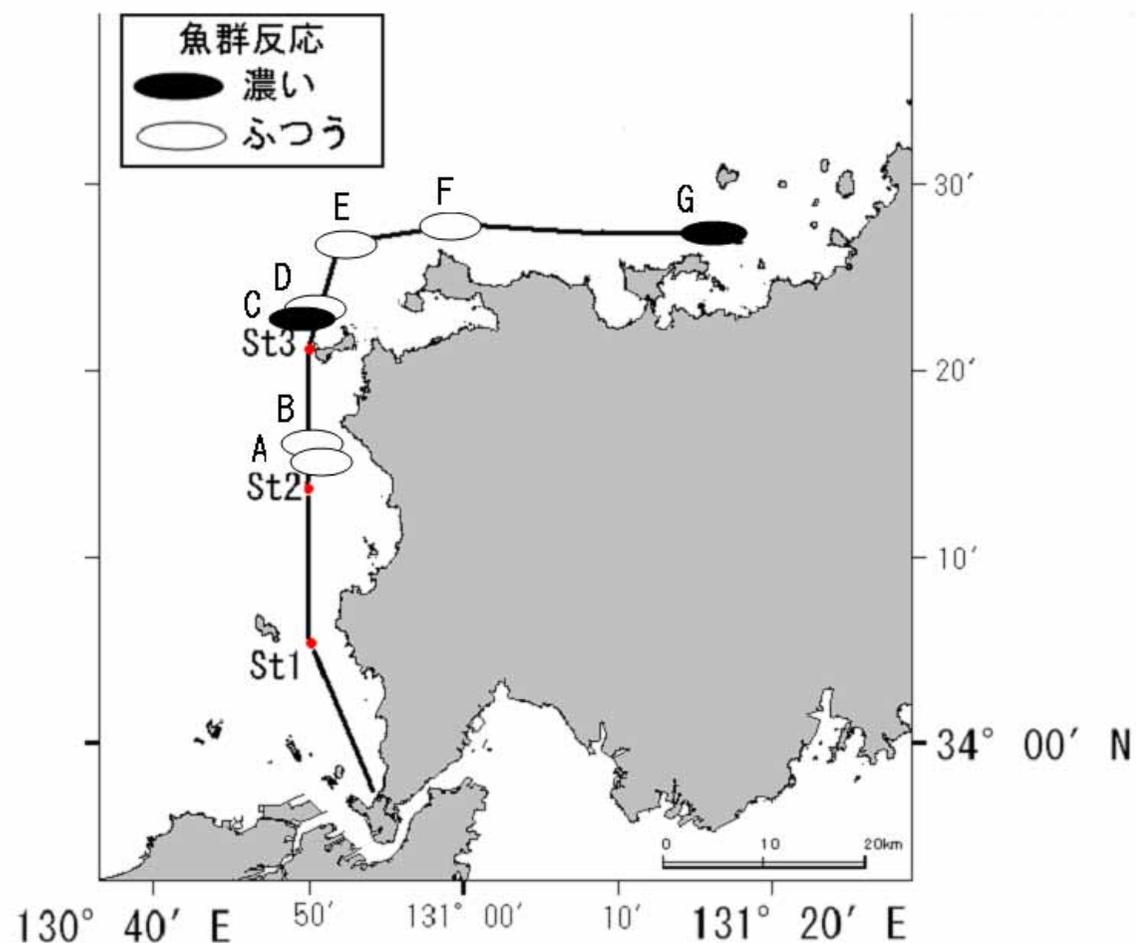


図1 調査海域

3. 他県の漁況情報

◎長崎県（6月上旬）

●中小型まき網

五島奈留地区ではマアジ(豆)などが1日1統当り0.9トンの水揚げで前週を上回った(前年同月と比べると前年を下回った)。北松南部地区ではカタクチイワシ(カエリ～小羽)などが1日1統当り4トンの水揚げで前週並み(前年を下回った)。西彼地区ではマサバ(豆)などが1日1統当り9トン水揚げで前週の1.8倍(前年を上回った)。

●イカ釣り

スルメイカは対馬東岸地区では1日1統当り4kgの水揚げ(前年を下回った)。壱岐勝本地区では1日当り129kgの水揚げがあった(前年並み)。ケンサキイカは対馬東岸地区では1日1統当り29kgの水揚げで前週の1.3倍(前年並み)。壱岐勝本地区では1日当り818kgの水揚げで前週を上回った(前年を上回った)。五島奈留地区では1日1統当り10kgの水揚げで前週の1.3倍(前年を上回った)。

※長崎県総合水産試験場のウェブサイトから抜粋

◎6県ケンサキイカ情報

●5月のケンサキイカ漁獲量(各県イカ釣り代表地区)

	長崎県	佐賀県	福岡県	山口県	島根県	鳥取県
前年比(%)	163	94	112	22	3	41
平年比(%)	73	47	87	13	1	3